



新本っ子

学校通信 No. 39
令和5年11月発行
新本小学校

【学校教育目標：豊かな人間性を持ち、実践力のある子どもを育成する】 令和5年11月17日

新 自分で考える子 **本** 本気で取り組む子 **義** きまりを守る子 **民** みんな仲良く元気な子

赤米の稲刈り体験【5年生】

14日(火)、稲刈り日和の快晴の中、5年生は本庄国司神社の神田で、6月に植えた赤米の稲刈り体験を行いました。

到着後、まずは神社境内で神様に実施の報告と安全祈願をお祈り。その後、神



田に移動し、いよいよ赤米の稲刈り体験。今回も赤米田植えに引き続き、総社市赤米大使、相川七瀬さん、片岡聡一総社市長にもご参加いただきました。



稲刈りに当たって市長さんからは、稲刈りのコツや刈った稲の置き方など、実演を交え、懇切丁寧に助言していただきました。

稲刈り開始。鎌での稲刈りはほとんどの児童が初めての体験でしたが慎重に、そして慣れてくると手際よくサクサクッと刈っていきました。

刈り取った稲束は、保存会の方、相川さん、市長さんに補助していただき、天日乾燥のために作った横木に掛けていきました。多くの方に支えられ、稲刈り、はぜかけ(稲の横木かけ)などの作業を無事終わることができました。



5年生では総合学習(総合的な学習の時間)で地域の伝承文化「赤米」の学習をしています。伝承文化を学習する上で、貴重な体験をすることができました。

稲刈りに際し、事前の準備や当日運営など、たいへんお世話になった赤米保存会、市役所、地域の皆様、また、当日駆けつけ温かく見守りいただいた保護者の皆様、そして稲刈りにご参加いただいた総社市長、片岡聡一様、総社赤米大使、相川七瀬様に心から感謝申し上げます。温かいご支援に支えられ、子どもたちにとっても、心に残るよい思い出となりました。

なお、5年生は、今月末に、とうす(もみすり)、とうみ(選別)の体験をする予定です。

